

平成22年度事業報告書

1 プレミアム・パスポート事業

(1) 協賛企業及び利用世帯の状況

①協賛企業の募集（平成23年4月末現在）

・協賛店舗数 1,905店舗（新規51店舗、継続1,854店舗）

②プレミアム・パスポートの発行（平成23年5月6日現在）

・利用世帯数 15,981世帯

③プレパスガイドの発行（5,000部）

(2) プレミアム・パスポート対象世帯の拡大

対象世帯を「妊娠中の子を含め3人以上の子どもを持つ世帯」に拡大し、出産準備や出産直後期からプレミアム・パスポートを利用できるようにした。

・妊娠中の子を含む世帯数 418世帯（平成23年5月6日現在）

(3) プレミアム・パスポートの仕様変更

プレパスの貸し借りなどを防止するため、使用者本人の写真を貼るようにパスポート仕様を変更した。

また、これに合わせてパスポートの交付枚数を世帯内の大人の人数に応じて交付することとした。（大人が2人以下の場合は2枚、3人以上の場合は3枚）

なお、大人が4人以上いる場合は、申請により6枚を上限に追加で交付する。

(4) メールマガジンによるPR情報提供システム構築

プレパス協賛店情報発信サイト「いしかわプレパス商店街」内にプレパス利用者等に対し、協賛企業からのPR情報などを発信できるシステムを構築し、参加企業の情報等を毎月19日にメールマガジンとして配信した。

〔いしかわプレパス商店街参加企業数〕 121企業（平成23年4月末現在）

〔配信登録者数〕 5,654人（平成23年4月末現在）

〔配信情報数〕 20件（平成23年4月末現在）

(5) プレミアム・パスポート事業協賛企業アンケート

・調査期間 平成22年12月24日～平成23年1月14日

・調査方法 協賛企業にアンケート用紙を郵送し、ファックスで回答

・調査対象 901企業（回答103企業）

(6) 事業利用者アンケート

- ・調査期間 平成22年11月10日～12月6日
- ・調査方法 アンケートを郵送で実施（制度改正通知に同封）
- ・調査対象 15,350世帯（回答5,855世帯）

(7) プレミアム・パスポート優良企業表彰

利用者アンケートをもとに、子育てにやさしい企業を表彰

- ・時期 平成23年3月23日（水）
- ・場所 県庁4階 特別会議室
- ・表彰企業 18企業（110店舗）

2 日本海・子育て支援メッセ参加事業

- ・時期 平成22年11月6日（土）
- ・場所 石川県産業展示館3号館（金沢市袋島町）
- ・主催者 子育て支援メッセ実行委員会／（財）いしかわ子育て支援財団／
子育てにやさしい企業推進協議会
- ・参加者 約7,000名
- ・内容 企業・NPO 団体がブースを設置して情報の提供と体験の場を提供
※ 75ブースが出展（うちプレパス協賛企業は29企業）

3 赤ちゃん登校日普及事業（県委託事業）

(1) 心のふれあいプロジェクト2010の開催

- ・時期 平成22年9月11日（土）
- ・場所 石川県立看護大学 大講義室（かほく市中沼）
- ・参加者 113名（小・中学校教諭 など）
- ・内容 講演、シンポジウム
講師：高塚 人志 氏（鳥取大学医学部准教授）
パネリスト：山下 良夫 氏（金沢市立田上小学校校長）
濱田 貴宏 氏（金沢市立野町小学校教諭）
槻 憲子 氏（体験児童の親）
宮下 夏樹 氏（参加した母親）
渡辺 芳昭 氏（七尾市教育委員会）

(2) 指導者養成研修会の開催

- ・時期 平成23年2月26日（土）～27日（日）
- ・場所 石川県地場産業振興センター新館 第12研修室

- ・内 容 講演：取り組みの意義と実践
講師：高塚 人志氏（鳥取大学医学部准教授）
- ・参加者 8名（小中学校教諭、主任児童委員など）

4 ふるさといしかわ子育て応援ファンド事業

(1) プレミアム・パスポート協賛店PR事業

①チャイルド・プレミアム事業のPR

日本海・子育て支援メッセにおいて、チャイルド・プレミアム事業のマスコットキャラクター「いくちゃん」のぬり絵を提出した子どもに、のとじま臨海公園水族館の子ども入場券をプレゼントした。

- ・ぬり絵提出枚数 500枚

②プレミアム・パスポート協賛店のPR

今年で協賛5年目を迎える企業に対し、感謝状を贈呈するとともに、該当する協賛店舗名を新聞広告に掲載する。（3月28日北國新聞掲載）

- ・対象企業 227企業（396店舗）

(2) プレパスお店めぐりキャンペーン事業

プレパス協賛店舗の利用促進を図るため、異なる3つの協賛店舗で買い物をした方に抽選で協賛店の商品等をプレゼントした。

- ・応募期間 平成22年9月1日～平成23年2月28日
- ・抽 選 11月、1月、3月（年3回）
- ・応募総数 2,141件（複数応募者含む）
- ・当選者数 300名（各回100名）

(3) 心のふれあいプロジェクト事業

①赤ちゃん登校日事業

- ・内 容 児童生徒が、学校に招いた乳児とその保護者とのふれあい体験を通し、身近な人との関わり方や命の大切さ、親への感謝、仲間との絆などについて気づき・学ぶ機会を提供した。
- ・実施個所

①小松市立能美小学校	児童43名	乳児連れ親子43組
②珠洲市立緑丘中学校	生徒30名	乳児連れ親子30組
③かほく市立外日角小学校	児童71名	乳児連れ親子39組
④内灘町立西荒屋小学校	児童15名	乳児連れ親子15組
金沢市立野町小学校	児童43名	乳児連れ親子43組

加賀市立南郷小学校 児童32名 乳児連れ親子18組

七尾市立高階小学校 児童12名 乳児連れ親子10組

※ 上記以外に、七尾市では単独で石崎小学校でも実施

②高校生等の育児体験事業

- ・内 容 保育所・幼稚園等に出向いた児童生徒が、乳幼児との定期的かつ継続的なふれあい体験を通し、人との関わり、命の大切さ、親への感謝、仲間との絆などについて気づき・学ぶ機会を提供した。
- ・実施箇所 石川県立七尾高等学校、金沢市立野町小学校

(4) 企業向け婚活サポート事業

職場の同僚や友人など3人のグループ単位で参加できるタウンミーティングを開催し、新たな形の出会いの場を提供した。

- ・時 期 平成22年11月23日（火・祝）
- ・場 所 手取フィッシュランド（能美市粟生）
- ・参加者 男性56名（19グループ）
女性47名（16グループ） ※カップル17グループ

(5) ふるさと子育て応援活動支援事業

育児に関する勉強会・行事等の活動を行う父親のグループや決められたテーマに基づいた活動を行う団体を募集し、活動費を助成した。

- ・募集期間 平成22年8月30日～9月26日
- ・応募数及び助成決定数
 - ①父親のグループ活動 10グループ助成／12グループ応募
 - ②子育て家庭への支援活動等 9団体助成／15団体応募

(6) 「イクメン大賞」募集事業

積極的に育児に取り組む男性や、その家族・同僚などの視点から、育児体験などのエッセイや写真を募集し、優秀作品を表彰した。また、その入選作品を作品集として発行し、男性の育児参加の促進と普及啓発を図った。

- ・募集期間 平成22年11月1日～12月19日
- ・応募数 104点（エッセイ本人の部22点、エッセイ家族・同僚・友人の部29点、フォトの部53点）
- ・選考結果
 - ①エッセイ 本人の部 最優秀賞1名、優秀賞2名、佳作5名
 - ②エッセイ 家族・同僚・友人の部 最優秀賞1名、優秀賞2名、佳作5名
 - ③フォトの部 最優秀賞1名、優秀賞2名、佳作5名
- ・作品集 5,000部作成 保育所、幼稚園などに配布

(7) 「赤ちゃんの駅」設置促進事業

外出中に授乳やオムツ替えなどで立ち寄ることができる施設を「赤ちゃんの駅」として登録してもらい、ホームページなどで紹介する。

登録施設にはステッカーを交付し、施設に掲示する。

- ・募集期間 平成23年2月17日～随時
- ・登録施設 101施設（平成23年3月31日現在）
- ・登録施設検索データシステムの構築

(8) 3世代ジェネレーションギャップ解消事業

子、親、祖父母の3世代間の子育てに関する知識や価値観等の違いを解消するための講座の実施、手引書を作成した。

①孫育て講座

- ・日 時 平成23年3月10日（木）13：15～15：00
- ・場 所 石川県地場産業振興センター新館
- ・内 容 講義 講師：棒田 明子氏（特定非営利活動法人孫育て・ニッポン代表）
- ・受 講 者 31名

②手引書の作成

- ・作成部数 5,000部 孫育て講座テキストとして活用等